

みんなで考えよう！

災害時に誰一人取り残さない、

安心・安全な地域の絆

要配慮者の避難安全に備えて今できること

日時 令和6年3月10日(日) 午前11:00～

入場無料

会場 丹鶴ホール 大ホール (和歌山県新宮市
下本町2-2-1)

事前予約不要



現在の日本的人口は約4人に1人が65歳以上の高齢者であり、30年後の2050年には3人に1人の割合になると予測されています。災害が発生すると、特にお年寄りや障害のある方々に被害が集中しやすく、誰一人取り残さないためには地域全体で協力し合い、福祉と防災の連結を目指した取り組みが不可欠です。講演では、要配慮者の避難安全に焦点を当て、地域の絆が災害に立ち向かう大きな力となることについて探求します。

講 師

防災士

東京大学大学院 工学系研究科 特任助教

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター リサーチフェロー



ピニエイロ アベウ タイチ コンノ氏